



平成28年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成27年10月30日

上場会社名 ヱスビー食品株式会社

上場取引所 東

URL http://www.sbfoods.co.jp/ コード番号 2805

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 山崎 雅也

問合せ先責任者(役職名)管理サポートグループ財経管理室 経理ユニットユニットマネージャー

(氏名) 山崎 崇弘

TEL 03-3668-0551

四半期報告書提出予定日

平成27年11月12日

配当支払開始予定日

平成27年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	川益	親会社株主に 半期純	帰属する四 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	66,735	11.3	1,807	△18.4	2,094	△5.8	1,519	15.1
27年3月期第2四半期	59,970	△3.0	2,215	2.9	2,224	3.8	1,320	0.7

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 3,005百万円 (64.1%) 27年3月期第2四半期 1,831百万円 (18.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	224.42	_
27年3月期第2四半期	190.13	_

(2) 連結財政状態

(2) (2) (2)	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	108,240	36,316	33.6
27年3月期	102,903	33,548	32.6

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 36,316百万円 27年3月期 33,548百万円

2 配出の状況

2. 配当の状況					
			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭
27年3月期	_	35.00	-	35.00	70.00
28年3月期	_	35.00			
28年3月期(予想)			<u> </u>	35.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	<u>_</u>	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主(当期純	に帰属する 利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	131,500	7.9	3,000	△25.6	3,600	△12.8	2,200	10.4	324.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有



※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記情報)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)28年3月期2Q6,977,117 株 27年3月期6,977,117 株② 期末自己株式数28年3月期2Q204,146 株 27年3月期204,087 株③ 期中平均株式数(四半期累計)28年3月期2Q6,773,022 株 27年3月期2Q6,943,581 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的と判断される前提に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる場合があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。



○添付資料の目次

		頁
1.	当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1)経営成績に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2) 財政状態に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ・・・・・・・・・・・	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ・・・・・・・・・・	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・・・・・・	3
3.	四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(1) 四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	四半期連結損益計算書	
	第2四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	(継続企業の前提に関する注記)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	(セグメント情報等)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
4.	補足情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10



1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善が見られたことから、緩やかな回復基調が続きました。一方、海外経済の減速や成長鈍化など不安材料もあり、先行きについては不透明な状況で推移いたしました。

食品業界におきましては、お客様の節約志向に大きな変化が見られないなか、円安などによる原材料価格上昇への対応も求められており、依然として厳しい環境が続きました。

このような状況のなかで、当社及び連結子会社は、企業理念「真の顧客満足の追求」のもと、お客様の視点に立って、スパイスとハーブを核とした事業活動を推進してまいりました。お客様の声を敏感に捉え、新しい価値を見いだす製品開発や、きめ細かな営業活動の徹底に努めますとともに、スパイスとハーブの魅力をお伝えするための情報発信に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比67億64百万円増の667億35百万円(前年同期比11.3%増)となりました。利益面におきましては、食料品事業は、売上高の増加に加え、経費削減や原価低減に努めたことにより、前年同期実績を上回りましたが、調理済食品におきまして、工場の新設に伴う初期費用の発生に加え、生産性においても想定したレベルに至っていないことにより、前年同期実績を下回りましたことから、営業利益は前年同期比4億8百万円減の18億7百万円(同18.4%減)、経常利益は前年同期比1億29百万円減の20億94百万円(同5.8%減)となりました。なお、固定資産売却益や補助金収入の発生があったことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1億99百万円増の15億19百万円(同15.1%増)となりました。

セグメント別の業績は、以下の通りであります。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間内部売上高消去後の数値を記載しております。

(1) 食料品事業

売上高は、前年同期比46億44百万円増の588億78百万円(同8.6%増)となりました。なお、 セグメント利益(営業利益)は前年同期比6億77百万円増の27億38百万円(同32.9%増)と なりました。

(2) 調理済食品

売上高は、前年同期比21億20百万円増の78億56百万円(同37.0%増)となりました。なお、セグメント損失(営業損失)は9億53百万円(前年同期はセグメント利益1億31百万円)となりました。

セグメント及び製品区分別の連結売上高の詳細につきましては、10ページ「4. 補足情報」 をご参照ください。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して53億37百万円増加し、1,082億40百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加25億87百万円、売上債権の増加18億17百万円などがあったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して25億69百万円増加し、719億23百万円となりました。 これは主に、借入金の増加37億19百万円などがあったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して27億68百万円増加し、363億16百万円となりました。この結果、自己資本比率は33.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績や、今後の調理済食品の生産 状況等を勘案し、平成27年5月14日に発表いたしました平成28年3月期通期の連結業績予想を 修正しております。

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	130,000	4, 100	4, 200	2, 400	354. 35
今回修正予想(B)	131, 500	3,000	3,600	2, 200	324.82
増減額 (B-A)	1,500	△1, 100	△600	△200	
増減率 (%)	1. 2	△26.8	△14. 3	△8.3	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	121, 866	4, 030	4, 126	1, 992	289. 66



- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務 諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関 する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間か ら適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるた め、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。



3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17, 796	20, 384
受取手形及び売掛金	22, 529	24, 347
商品及び製品	4, 902	5, 274
仕掛品	1,740	1, 629
原材料及び貯蔵品	5, 481	6, 263
その他	6, 907	7, 812
貸倒引当金	△2, 257	△2, 458
流動資産合計	57, 101	63, 254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11, 404	11, 592
機械装置及び運搬具(純額)	5, 742	6, 792
土地	9, 946	8, 565
その他(純額)	3, 188	2, 656
有形固定資産合計	30, 282	29, 607
無形固定資産		
のれん	13	11
その他	498	487
無形固定資産合計	511	498
投資その他の資産		
投資有価証券	7, 179	7, 045
その他	8, 456	8, 259
貸倒引当金	△627	$\triangle 424$
投資その他の資産合計	15, 008	14, 880
固定資産合計	45, 802	44, 986
資産合計	102, 903	108, 240



		(十四・日2/11)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11, 103	11, 376
短期借入金	21, 487	25, 792
未払法人税等	381	88
賞与引当金	1,051	1, 090
資産除去債務	2	_
その他	11,844	10, 875
流動負債合計	45, 871	49, 224
固定負債		
長期借入金	13, 851	13, 266
退職給付に係る負債	7, 073	6, 892
資産除去債務	139	139
その他	2, 418	2, 400
固定負債合計	23, 483	22, 699
負債合計	69, 354	71, 923
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,744	1,744
資本剰余金	5, 337	5, 337
利益剰余金	28, 985	27, 231
自己株式	△848	△849
株主資本合計	35, 218	33, 463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 321	2, 267
土地再評価差額金	△3, 729	831
為替換算調整勘定	52	50
退職給付に係る調整累計額	△314	△297
その他の包括利益累計額合計	△1,669	2,852
純資産合計	33, 548	36, 316
負債純資産合計	102, 903	108, 240



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

		(平位:日沙门)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	59, 970	66, 735
売上原価	34, 792	40, 136
売上総利益	25, 178	26, 598
販売費及び一般管理費		
販売促進費	13, 652	15, 033
その他	9, 310	9, 757
販売費及び一般管理費合計	22, 962	24, 791
営業利益	2, 215	1,807
営業外収益		·
受取利息	44	40
受取配当金	73	75
不動産賃貸料	13	16
貸倒引当金戻入額	87	389
為替差益	26	2
その他	77	82
営業外収益合計	322	606
営業外費用		
支払利息	295	293
その他	17	24
営業外費用合計	312	318
経常利益	2, 224	2, 094
特別利益		•
固定資産売却益	2	636
受取補償金	25	_
受取保険金	42	_
補助金収入	_	300
その他	_	0
特別利益合計	69	936
特別損失		
固定資産売却損	2	284
固定資産除却損	102	127
投資有価証券評価損	4	_
ゴルフ会員権評価損	_	4
貸倒引当金繰入額	1	5
関係会社整理損	_	137
その他	89	94
特別損失合計	200	652
税金等調整前四半期純利益	2, 094	2, 379
法人税、住民税及び事業税	790	110
法人税等調整額	△16	748
法人税等合計	773	859
四半期純利益	1,320	1, 519



(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	1, 320	1, 519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	370	△53
土地再評価差額金	2	1, 524
為替換算調整勘定	20	$\triangle 1$
退職給付に係る調整額	117	16
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	511	1, 485
四半期包括利益	1, 831	3, 005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 831	3, 005
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2, 094	2, 379
減価償却費	1, 144	1, 491
貸倒引当金の増減額(△は減少)	33	8
賞与引当金の増減額(△は減少)	14	38
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12	△156
受取利息及び受取配当金	△118	△116
支払利息	295	293
固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 0$	△351
固定資産除却損	96	97
投資有価証券評価損益(△は益)	4	_
ゴルフ会員権評価損	_	4
関係会社整理損	_	137
売上債権の増減額(△は増加)	△741	△1,817
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△716	$\triangle 1,043$
その他の資産の増減額 (△は増加)	△598	△654
仕入債務の増減額(△は減少)	80	273
その他の負債の増減額 (△は減少)	△110	39
その他	78	33
小計	1,569	656
利息及び配当金の受取額	118	116
利息の支払額	△303	△304
法人税等の支払額	△1,226	△430
営業活動によるキャッシュ・フロー	157	37
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 2,092$	$\triangle 2,973$
有形固定資産の売却による収入	37	1, 947
無形固定資産の取得による支出	△20	△86
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 0$	$\triangle 0$
投資有価証券の売却による収入	_	50
短期貸付金の純増減額(△は増加)	$\triangle 0$	0
長期貸付けによる支出	△511	△610
長期貸付金の回収による収入	510	820
その他	△68	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 2, 145$	△804
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3, 050	4, 445
長期借入れによる収入	2, 305	861
長期借入金の返済による支出	$\triangle 2,404$	$\triangle 1,586$
配当金の支払額	△244	△237
その他		△129
財務活動によるキャッシュ・フロー	2, 621	3, 352
現金及び現金同等物に係る換算差額	31	$\triangle 0$
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	664	2, 585
現金及び現金同等物の期首残高	18, 341	16, 779
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,006	19, 364



(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	‡	報告セグメント	調整額	四半期連結 損益計算書	
	食料品事業	調理済食品	計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高 外部顧客への売上高	54, 234	5, 735	59, 970	_	59, 970
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_
計	54, 234	5, 735	59, 970	_	59, 970
セグメント利益	2,060	131	2, 192	22	2, 215

- (注) 1.セグメント利益の調整額22百万円は、セグメント間取引消去22百万円であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報該当事項はありません。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	=======================================	報告セグメント	調整額	四半期連結 損益計算書	
	食料品事業	調理済食品	計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高 外部顧客への売上高	58, 878	7, 856	66, 735	_	66, 735
セグメント間の内部 売上高又は振替高		_	_	_	_
計	58, 878	7,856	66, 735		66, 735
セグメント利益又は 損失(△)	2, 738	△953	1, 785	22	1,807

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額22百万円は、セグメント間取引消去22百万円であります。
 - 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントの変更等に関する情報

第1四半期連結会計期間より、「その他」と表示しておりました「調理済食品」について、量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。 なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき表示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報該当事項はありません。



4. 補足情報

セグメント及び製品区分別連結売上高

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント及び製品区分別の連結売上高は以下の通りであります。

セグメント及び製品区分	前第2四半期 (累計)	当第2四半期 (累計)	増減額	増減の主な要因
食料品事業	54, 234	58, 878	4, 644	
スパイス&ハーブ	10, 663	11, 448	784	シーズニングスパイス、業務用香辛料 (増加)
即席	14, 173	16, 417	2, 243	即席カレー(増加)
香辛調味料	14, 664	15, 672	1, 007	チューブ製品、中華製品(増加)
インスタント食品その他	14, 732	15, 340	608	レトルト製品(増加)
調理済食品	5, 735	7, 856	2, 120	調理麺等(増加)
計	59, 970	66, 735	6, 764	